正常分娩(経腟分娩)をされる患者さんへ~母児同室の場合~

	思有氏石:	土冶医:	文り持り有護師:				
項目	/ 陣痛開始から分娩まで	/ 分娩後	左 褥 1日目	2日目	3日目	/ 4日目	/ 5 日目(退院日)
達成目標	不明な点や不安なことを表出し、精神面、身体 面を整えて出産に臨むことができる	・38度以上の発熱がなく、子宮復古か ・母児同室を行い、必要な育児の技術					発熱(38℃以上)がない 退院後の生活の留意点が言える
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・お腹の張りと赤ちゃんの状態をみます モニター(胎児心拍モニター)をつけます ・内診を行い、分娩の進行を判断します (分娩進行に伴い、適時行います) ・会陰切開、縫合の妨げになる部分の除毛を行います ・点滴を行います。母児標識ネームバンドを右 手に装着します	・出血量や子宮収縮の状態、体温、 血圧、脈拍等の観察を行います ・トイレまで歩行し気分不快がなければ、点滴を抜きます	・子宮の収縮が悪い場合、子宮収縮剤を内服する場合があります ・痛みが強い場合は鎮痛剤を内服 します		・傷の消毒をします	・傷の消毒をします ・退院診察(母児ともに)を行います	5日目健診を行います
検査		・毎朝朝食前に体重を測ります				・採血と検尿があります	
活動・安静度	・子宮の収縮(陣痛)と赤ちゃんの状態を観察 するモニターをつけるため、ベッド上で過ごし ます	・分娩室で2時間休んだ後、病室へ 移動します	・制限はありません				
食事	・基本的に、自然分娩の場合は飲水、食事に制限はありません。しかし、場合によっては食事を制限することがあります。 ・誘導分娩を行っている場合は、食事はできませんが飲水に制限はありません	・飲水、食事に制限はありません	・普通食です				おだいじに
清潔		・分娩2時間後、体拭きを行います	・シャワー浴ができます				
排泄	・陣痛の強さや、分娩の進行によりトイレ、 ポータブルトイレ、さしこみ便器を使用します ・排尿ができない場合は、管で尿を出す場合が あります	・トイレ歩行を行います ・病室へ戻ってからの最初に歩行す るときかトイレに行く際は、転倒の 危険性があるので必ず、看護師をお 呼びください	・トイレ歩行を行います				
患者様及びご 家族への説明 栄養指導 服薬指導	・分娩の進行状況や呼吸法についてお話します		 ・母児同室に関する指導をします ・乳房マッサージ、初回授乳指導をします ・沐浴指導(見学)をします 	沐浴指導(実施)をします	・退院までに退院後の生活 について、赤ちゃんの育児 についてお話します ・金曜日:調乳指導(ミルク の作り方、産後の栄養につ いての話)があります	みが増してくる、38℃ でてきた場合、赤ちゃん 外来に連絡してください 産婦人科外来(平 0985-85-93 産婦人科病棟 0985-85-17	日8時30分~17時) 32 46
その他	・分娩室からの連絡は全て病棟に入りますの で、ご家族の方は4階エレベーター前のソ	・分娩後8時間経過した後、母体の状況を見て、看護師が赤ちゃんを面会にお連れします(ただし、8時間後が夜間の場合は、翌日の面会となります)	・出血予防のため、赤ちゃんはビ	意を得た後に、赤ちゃ		します 退院後は14日目、21日目 3か月まで内服します	にビタミンK2シロップを内服、1か月健診、以後1週間ごとに 生代謝異常の有無、黄疸の状態を お知らせします